



**スクリーンファスナーシステム  
施工マニュアル**



**SRF-B40-50**

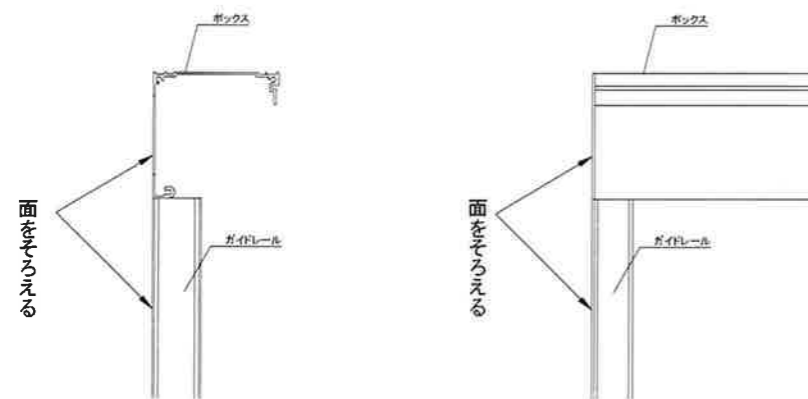
**CRF-B40-50**



## 【1】 ローラーボックスの取り付け



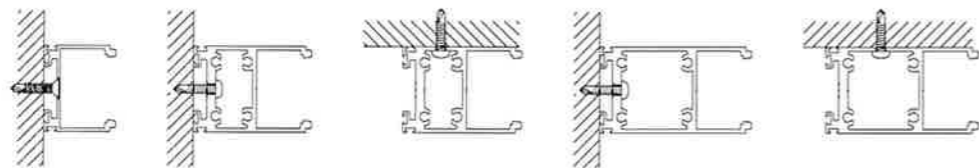
- ① ローラーボックスの取付穴位置の下地を確認して下さい。  
取付穴位置に下地が無い場合は、取付穴を開け直して下さい。
- ② 左右の取付位置を確認し、ローラーボックスを必ず水平に取り付けて下さい。



- ③ ローラーボックスの背面部は必ずガイドレール取付位置の背面部と面を合わせて下さい。
- ④ ローラーボックスの側面は、必ずガイドレール取付位置に対し、  
左右均等に取り付けて下さい。

## 【2】 ガイドレールの取り付け

- ① ガイドレールは、垂直で、左右並行に取り付けます。



- ② 取り付け後、製品幅に対し、大きい場合は、スペーサー等で調整して下さい。

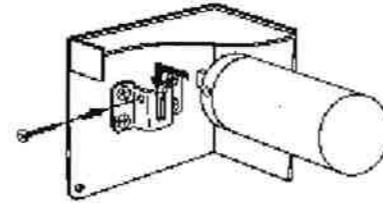
### 【3】スクリーン本体のセット

- ① ローラーボックスに、スクリーン本体をセットします。

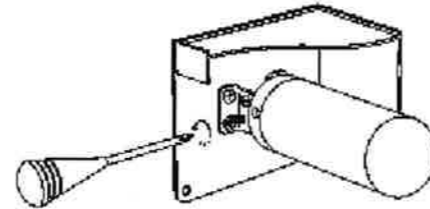
この時、生地をすべて巻いた状態でセット出来ない場合は、生地を解いて下さい。

(生地が折れたり、汚れたりしない様にご注意下さい)

- ② スプリングの樹脂部外周にねじがありますので、手前正面に向く様にセットしてください。はずれ防止に付属のなべ小ねじ(M3x16)で確実に固定します。



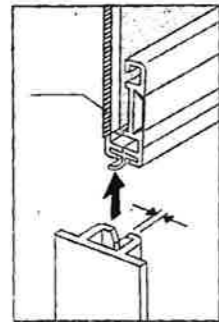
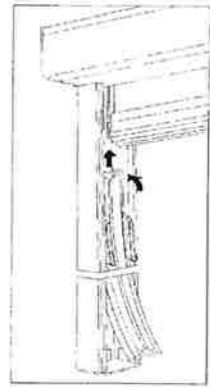
- ③ スプリングの樹脂部外周のねじをゆるめて下さい。スプリングのロックが解除されます。



- ⚠ ねじは、ゆるめるだけで付けたままにしておきます。

### 【4】インナーレール、レールカバーの取り付け

生地を少し出した状態にします。(5cm~10cm)

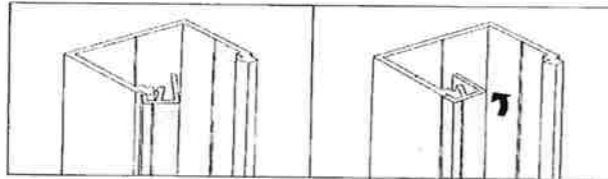


- ① ガイドレールに対し、インナーレールを下から斜めに挿入します。ウェイトバー端部のファスナーが、きちんとインナーレールの溝に入る様に注意して下さい。



丁寧に作業をして下さい。  
ファスナー破損の恐れがあります。

- ② レールカバーをガイドレールに取り付けます。



### 【5】昇降確認

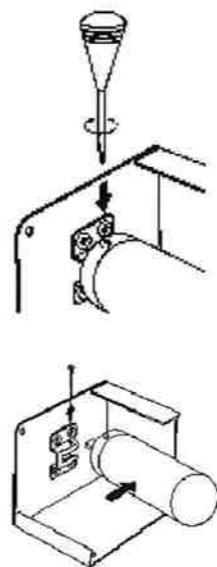
スムーズに昇降するか確認します。

製品サイズにより、ウェイトバーが途中でひっかかる場合がありますが、その場合は、インナーレールに付属しているスポンジゴム(黒色)を、適宜取り外して下さい。

## 【6】スプリングの調整

レールカバー、インナーレールを取り外します。

- ① 生地を少し引き出します。
- ② スプリング樹脂部外周のねじを締めます。手前正面になる様注意してください。(この位置でないとロックが外れて大変危険です。)
- ③ ロックの掛かりを確認したら、軸受金具部のなべ小ねじをはずし、スクリーン本体をはずします。



- ④ 強くする場合は、取り外したスクリーン本体の生地を巻き取ります。巻取った回数分、スプリングを巻いたこととなります。(生地の巻取り数だけ②の引き出しを調整して下さい。)
- ⑤ 弱くする場合は、取り外したスクリーン本体の生地をほどきます。ほどいた回数分、スプリングをほどいたこととなります。生地の巻取り数だけ②の引き出しを調整して下さい。) 付属のワインダーでも同様の作業が可能です。

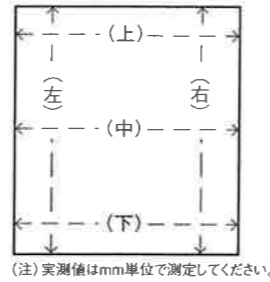
## 【7】片下がりの調整

(生地を全て巻上げた状態で、ウェイトバーが水平でない状態)

- ① 下記のチェックをして下さい。
  - ・ ローラーボックス取付下地が水平かどうか？  
→スペーサー等で調整し、水平にして取付けてください。
  - ・ ガイドレール取付下地が垂直かどうか？  
→スペーサー等で調整し、垂直にして取付けてください。
- ② ①に問題なければ、スクリーン生地位置を調整します。  
ローラーボックスのカバーを取り外します。スクリーンを全てほどき、ローラーパイプを露出させます。ローラーパイプとスクリーン生地の接合部付近で生地を左右どちらかにスライド(1~5mm程度)させます。  
昇降してみて、
  - ・ 片下がり量が増えている  
→スライド方向が反対
  - ・ 反対側が片下がりする様になった  
→スライド方向はあっているが、スライド量が多い
- ③ 上記の方法を繰り返し、調整してください。

採寸 (全タイプとも共通です)

- 幅 (W) 寸法は、躯体間の上・中・下 (3ヶ所以上) を実寸測定してください。
- 高さ (H) 寸法は、受けブラケット取り付け位置 (ボックス) 上端からガイドレール取り付け位置下端までの、左端・右端の取り付け位置から実寸測定してください。
- 倒れ・ねじれ等はあらかじめ確認し、製品取り付け寸法範囲まで修正及び手直ししてください。

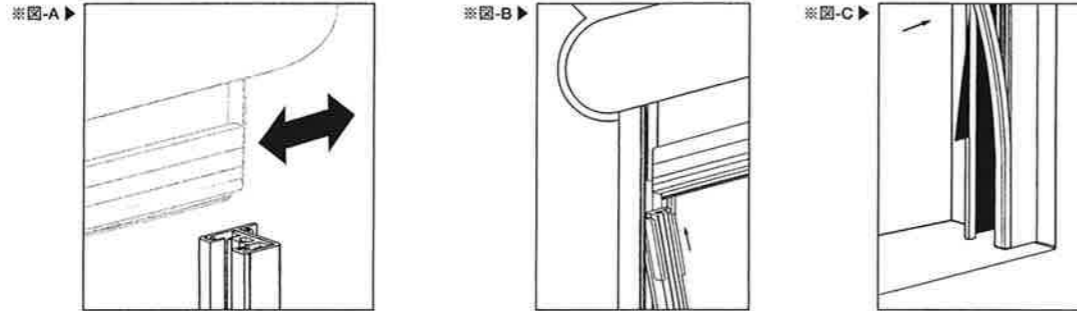


ブラケットの取り付け (受けブラケットタイプの場合)

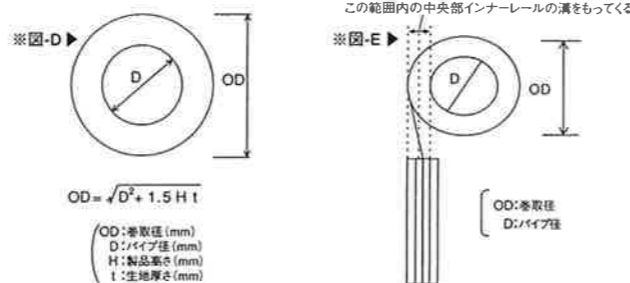
- 取り付け下地を確認し、本製品が取り付け可能か確認してください。
- 左右の取り付け位置を確認し、指定寸法幅 (W) または高さ (H) が水平・垂直になるよう取り付けてください。
- 受けブラケットは必ずレール取り付け位置に対し、水平及び左右均等に取り付けてください。

ガイドレールの取り付け (ファスナー仕様の場合のみ)

- ガイドレールは垂直で、左右並行になるよう取り付けます。このとき、躯体にズレ・ひねりがある場合はスペーサー等により調整してください。(※図-A)
- ガイドレールのつなぎ目は、段差・ずれなどのないように取り付けます。(高さ4,000mm以上の場合)
- レールを取り付けた後、インナーレールをガイドレールの中に斜めに挿入します。そのとき、スクリーンテンション用ゴムが外れないようにしてください。(※図-B)
- ガイドレールカバーをレールの外側にセットし、内側へ押し込み下から取り付けます。(ウエイトバー昇降時の引っかかり防止のため、ガイドレールのつなぎ目とレールカバーのつなぎ目は互い違いにします) (※図-C)



※注 2・3においてH寸法の長いもの (=生地) の巻き取り径の大きいものは、図のようにパイプ外径 (D) と生地巻き取り外径 (OD) のほぼ中心位置にインナーレールの溝がくるように受けブラケット取り付け位置を調整する必要があります。(※図-D、図-E)

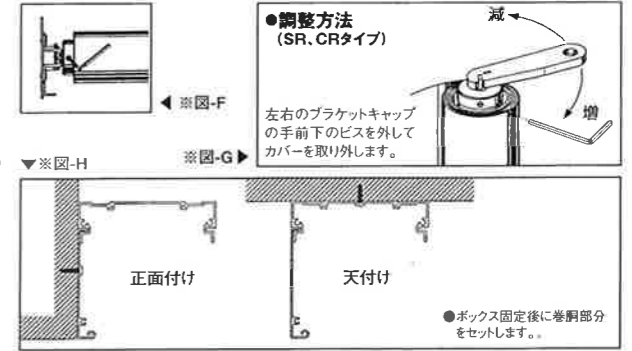


スクリーン本体のセット

- 受けブラケットにスクリーン本体を取り付けます。ファスナー仕様の場合は、ファスナーをインナーレールに差し込みます。
- 電動・手動で操作し、巻ズレ・しわの発生がないか確認しながら下降させます。
- 巻ズレが生じる場合にはスクリーンを下ろし、ガイドレール間の中心に巻き取りのスクリーンがあるかどうか確認します。ズレはセット位置にて修正します。
- 下記のタイプは本体をセットしたまま調整できます。ブラケット受け軸用のねじを緩め、パイプを上下しながら長穴にて調整します。(ER-100,130,160,ERF-100,130,160,ERF-F100×80,ERF-Sタイプ)
- 電動仕様の場合にはモーターの上限・下限を設定します。ただし、上限リミットはレール上部より30mm以上とします。

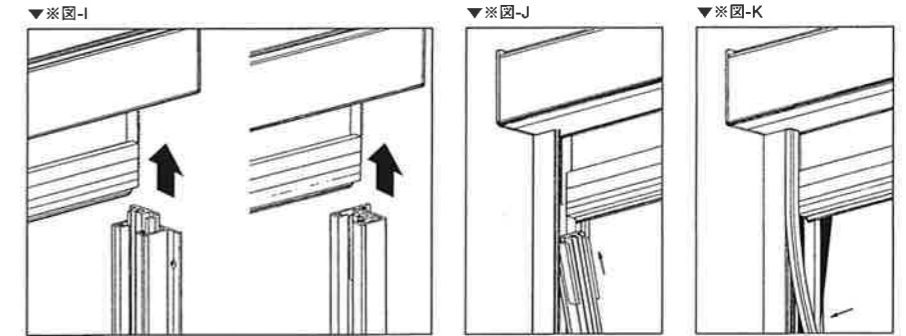
ブラケットの取り付け (ボックスタイプの場合)

- ボックスカバーをはずし、スクリーン本体を取り外してください。その際、電動タイプ以外はスプリングをロックしてください。(※図-F) ※手動タイプで調整が必要な場合は、ワインダーで初巻を調整しピンやネジで初巻をロックします。(※図-G)
- 取り付け下地を確認し、本製品が取り付け可能か確認してください。
- 左右の取り付け位置を確認し、指定寸法幅 (W) または高さ (H) が水平・垂直になるよう取り付けてください。(※図-H)
- ボックスは必ずレール取り付け位置に対し、水平及び左右均等に取り付けてください。(※図-H)



ガイドレールの取り付け

- ガイドレールは垂直で、左右並行になるよう取り付けます。このとき、躯体にズレ・ひねりがある場合はスペーサー等により調整してください。(※図-I)
- ガイドレールのつなぎ目は、段差・ずれなどのないように取り付けます。(高さ4,000mm以上の場合)
- レールを取り付けた後、インナーレールをガイドレールの中に斜めに挿入します。そのとき、スクリーンテンション用ゴムが外れないようにしてください。(※図-J)
- ガイドレールカバーをレールの外側にセットし、内側へ押し込み下から取り付けます。(ウエイトバー昇降時の引っかかり防止のため、ガイドレールのつなぎ目とレールカバーのつなぎ目は互い違いにします) (※図-K)

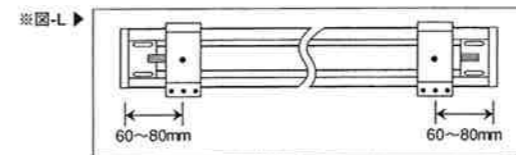


スクリーン本体のセット

- ファスナーをインナーレールに差し込み、ボックスにスクリーン本体を取り付けます。手動タイプは初巻ロックをはずします。(※図-I)
- 電動・手動で操作し、巻ズレ・しわの発生がないか確認しながら下降させます。
- 巻ズレが生じる場合にはスクリーンを下ろし、ガイドレール間の中心に巻き取りのスクリーンがあるかどうか確認します。ズレはセット位置にて修正します。
- 電動仕様の場合にはモーターの上限・下限を設定します。ただし、上限リミットはレール上部より30mm以上とします。
- ボックスカバーを取り付けます。

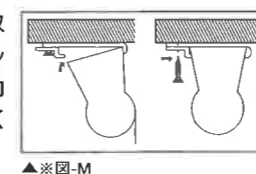
ブラケットの取り付け (取付けブラケットの場合)

- 取り付け下地を確認し、本製品が取り付け可能か確認してください。
- ヘッドレールの両端近くのブラケット位置を決め、中間ブラケットを均等に割り振ってください。その際、ブラケットの向きに注意してください。(※図-L)



スクリーン本体のセット

- ヘッドレール奥のリップを取付けブラケットの奥側のフックにかけ、図の矢印の方向に押し込みビス止めしてください。(※図-M)



ガイドレールの取り付け (例) Guide-Rail Fixing

